

議会だより

令和4年

第66号

2月10日発行



鬼ごわくない

2月3日、平尾保育園で節分があった。職員扮した鬼の登場に「お家に帰りたい」と泣き出したり逃げ出したりする園児がいる一方、新聞紙で作った手作りの豆を勇敢に投げる園児の姿が見られた。

Contents

- 汐見小跡地に日本語学校開設 ②～③
- 町政を問う（一般質問） ④～⑨
 - 委員会の審査報告 ⑩～⑪
 - 議会のうごき ⑫

12月の一般質問は…

次期町長選の出处進退は（池田 安彦）

SDGsの取り組みは（上筋 睦雄）

指江地区の道路拡幅を（古田 一博）

サツマイモ基腐病対策は（小田 勝志）

令和3年度事業の進捗状況は（浦 弘成）

汐見小跡地に日本語学校開設



無償貸付が決まった旧汐見小学校

令和3年第4回長島町議会定例会が、12月3日から15日まで13日間の日程で開かれた。

新型コロナウイルスの3回目接種に係る事業費や子育て世帯への臨時特別給付金などを盛り込んだ令和3年度一般会計補正予算(3億369万1千円追加、総額114億7330万6千円)や工事請負変更契約の締結など議案16件を審議、協議した結果、原案のとおり可決した。

可決された議案は、獅子島地区の林道を町道路線に認定する議案や、汐見小学校跡地に日本語学校を開設するための町有財産の無償貸付など。

このほか、離島振興法の抜本改正と恒久化法を視野に入れた「離島振興法の改正・延長を求める意見書」に関する発議1件と、議員の期末手当(ボーナス)

の算定額や支給方法について、町長など特別職の例に合わせるための発委(長島町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)1件を可決、長島町商工会への補助金に関する陳情2件を採択した。

定例会で可決した議案や主な補正予算は次のとおり。(審議の詳細は10頁11頁)

令和4年第1回臨時会が1月26日開かれ、住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金やPCR検査キット購入などに係る予算の専決処分1件(1億8556万3千円追加、総額116億5886万9千円)を承認したほか、本浦・伊唐両地区の港整備などに係る工事請負契約の変更について、原案のとおり可決した。

定例会で決まったこと

豪雨災害復旧工事を変更

農道薄井線の災害復旧工事で、残土処理に伴う泥水や伐採木の処分に係る費用348万円を増額し、契約金額を1億4267万円に変更。

固定資産税の課税免除

新過疎法施行に伴い、固定資産税の課税免除に係る対象業種の拡充や設備の取得額の変更を行なうため、長島町過疎地域産業開発促進条例の一部を改正。

振興すべき業種と定められた製造や情報サービス、旅館業などの事業者のほか、設備投資(取得額の合計が500万円以上)が対象。

国保税 未就学児分を軽減

地方税法の一部改正に伴い、子育て世帯の経済的負担軽減のため、長島町国民健康保険税条例の一部を改正。国保世帯の未就学児の均等割保険税を5割軽減する。すでに軽減対象となっている未就学児は、残りの負担割合の半분을軽減する。

林道を町道路線に昇格

獅子島地区4集落を結ぶ林道4路線(約22キロ)を町道に認定。

一般会計補正予算（定例会分）

その他の主な事業費（単位：千円）

獅子島地区経済対策フェリー運賃補助金…1,800	
ふるさと納税寄付額増額に伴う報償金の増額	………15,000
障害児通所利用者増加に伴う給付費………16,920	
城川内ふれあいパーク法面整備に係る工事費	………6,000
大雨による農地災害復旧費（4地区）………13,959	
サツマイモ基腐病に係るベンレート水和剤購入補助	………1,078
鷹巣地区ワイヤーメッシュ柵設置………2,406	
河川単独災害復旧費（5河川）………6,400	
C & Kコンサートに係る委託料………6,060	
総合運動公園法面石張り工事費………11,000	
[スマイルプラン事業]	
蔵之元漁港防舷材取替事業………2,000	
口ノ福浦地区河川ボックスカルバート取替	………4,000
菅牟田地区水路蓋板設置工事………4,200	
汐見地区避難道路整備事業………1,000	
福ノ浦地区生活道路整備事業………1,000	

特別会計補正予算（単位：千円）

○介護保険特別会計

・令和2年度国県補助金過年度清算還付金…6,277

○水道事業会計（公営企業）

・水道事業変更届出書作成事務委託料…3,300

ワクチン接種（3回目）

に係る経費

1526万8千円



ワクチン接種に係る人件費や委託料、システム改修委託料など。



子育て世帯への 臨時特別給付金給付事業

1億8138万1千円

新型コロナの影響が長期化する中、高校生まで養育する子育て世帯に子ども一人当たり現金10万円相当を一括で給付する。

住民税非課税世帯などへの 臨時特別給付金給付事業（専決処分）

1億8260万2千円

新型コロナの影響で、さまざまな困難に直面したかたがたに対し、速やかに生活・暮らしの支援を行なうため住民税非課税世帯などへ1世帯当たり10万円を給付する。

土地改良事業の施行を決定

土地改良法に基づき、獅子島片側（野中地区）にある樹園地の用排水施設整備（土砂崩壊防止）の事業実施を決めた。

令和4～7年度実施予定で、14畝の樹園地に9路線の排水路（500㍎）や擁壁を整備する。

汐見小跡地に日本語学校

旧汐見小学校の校舎と体育館をジャパン・ホスピタリティ・ラーニング・センター（兵庫県神戸市）に、20年間無償貸付する。

外国人のための日本語学校や寮を開設し、学校跡地の有効活用と地域の活性化を図る。

臨時会で決まったこと

工事請負契約を変更

○港整備交付金工事 長島港本浦地区（R3-1工区）

728万円を増額し、契約金額を1億210万円に増額。

○社交金工事 長島港伊唐地区（R3）

1310万5700円を増額し、契約金額を1億5005万5700円に増額。工期を3月25日まで延長し、今年度中に供用を開始する。

一般質問

町政を問う

1 池田 安彦（5ページ）

- ・ 4期16年間を振り返って
- ・ 今後の課題は

2 上筋 睦雄（6ページ）

- ・ 次年度予算の感染症対策は
- ・ 次年度予算のSDGsの取り組みは

3 古田 一博（7ページ）

- ・ 指江地区の道路拡張を
- ・ 指江中央公民館跡地に公園整備を

4 小田 勝志（8ページ）

- ・ 鷹巣浦底線の改良工事の見込みは
- ・ サツマイモ基腐病の対策は

5 浦 弘成（9ページ）

- ・ コロナ禍での教育現場は
- ・ 令和3年度事業の進捗状況は
- ・ 旧鷹巣診療所の利活用は
- ・ 行政改革の取り組みと改革は

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をはらし、事実関係

を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和3年第4回定例会（12月）では次の5人の議員が質問した。

次期町長選への出处進退は

答 立候補し住民の信を問う

池田 安彦 議員



池田 川添町長は、これまでの成果や進捗について、十分検証しながら、前進しつつ振り返り、振り返りながら前進する姿勢で、山積する町の課題解決に取り組んできた。



立候補を表明した川添健町長

5期目を目指す

平成18年3月の合併以降も、さまざまな面で尽力されてきた。現在4期16年間に在職しているが、5期目に向けての次期町長選への出处進退の意向は。

町長 関係協力者からの支持や声も多く、立候補して住民に信を問う決意である。

「ゆく川の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」の信念で、常に新しい政策を掲げてスピード感の持てる行政、できない理由ではなくできる方法を、知恵を出し汗を

出して語り動く決意である。

4期16年間を振り返って

池田 4期16年を振り返っての自己評価は。

町長 合併当初から旧町間の格差是正や公平公正な人事、公共事業の透明化に努め、4年ごとに、目指すべき政策課題を掲げ、信を問うてきた。結果として予想を上回る実績もあるが、大型宿泊施設など迷走しているものもある。

先行き不透明な大型宿泊施設建設予定地(指江、12月撮影)



先行き不透明な大型宿泊施設建設予定地(指江、12月撮影)

今後の課題は

池田 これまで町にはさまざまな取り組みをしていただいている。特に令和3年8月29日付けの南日本新聞では、2面にわたって獅子島架橋建設推進の広告が掲載され、広くPRしていただき、多くのかたがたからの反響があった。

このように獅子島架橋の実現に向け、一歩前進はしているが具体的な道筋は立っていない。



獅子島架橋のイメージ図

今後の課題である獅子島架橋建設の推進について、町長の考えは。

町長 獅子島架橋の推進は長期的な取り組みが必要である。国においても令和5年3月で期限を迎える離島振興法の改正延長がある。

今回の改正法に架橋事業が位置づけられるなら非常に画期的なことだと考える。これからも国、県などへの要望を粘り強く進めていくことが大切である。

上筋 睦雄議員



次年度予算の感染症対策は

答 補正予算で対応することになろう

次年度予算の感染症対策は

上筋 感染症第6波まん延の兆し必至。対策は来年度予算で、などと悠長に構えられない喫緊の処置・決断を要する状況となった。第5波までで得た知見を基に最悪事態（ロックダウン）を想定した対策の検討状況は。

町長 令和4年4月に町長選挙がある。令和4年度予算は骨格予算

となる。政策的な経費については、6月以降、補正予算で対応することになろう。

上筋 悠長な答弁。コロナが待てばよいが。役場職員に期待。「コロナ対応を優等生に学べ」。和歌山県、福井県、練馬区、墨田区など優等生の情報を収集、分析・評価し、必要箇所に配布。いつ来ても大丈夫という態勢整備を。

SDGsの取り組みは

上筋 近未来の長島町の姿、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み、6次産業化状況、全世代型福祉社会の実現は。

町長 SDGsなどは、国の財政などの状況の政策を注視し、提

案された項目に取り組んでいくことになると考える。

上筋 SDGs 17項目、ジェンダー平等、男女共同参画、エネルギーそしてクリーン、不平等をなくそう、まちづくり、つくる責任、つかう責任、海の豊かさ、陸の豊かさも守ろう。まさに長島町が取り組もうとしている課題と一致。「長島町SDGs宣言、SDGsの町」を宣言しては。

町長 基本的にはそういう政策につながっていくだろうと思う。

上筋 全世代型福祉。政治の究極の目的は福祉の完備。乳幼児期、就学期、就労期、高齢期、要介護期まで、全世代、地域の生活者自身が、楽しく暮らせるまち。一人も取り残さ

ないまちづくりを目指すべきと考えるが。

町長 そういう町であるべきだ、同感である。

上筋 実現のため、町長の諮問機関として「SDGs審議会」、町に収益をもたらすための公共事業「エネルギー

ギー開発公社」、「6次産業開発公社」、「ふるさと納税開発委員会」（いずれも仮称）などの立ち上げを提案する。



SDGs (Sustainable Development GOALS=持続可能な開発目標) とは、2015年に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17の項目（ゴール）と169のターゲットで構成される

道路改良を早急に

答

他の進捗をみながら進める

**指江川内線
拡張工事継続を**

古田 町道指江川内線は、指江と川内を結ぶ連絡道路で、避難道路でもある。平尾中学校ができるまでは、スクールゾーンだった。現在の道路は、昭和46年に第1回失業対策事業で舗装された。すでに50年が経過し、舗装の老朽化、法面の崩れなど大変危険な状態である。

地元の要望が一番強



指江川内線の現状

古田 町道指江中央線の、国道389号からの入り口は、平成26年度に改良されたが、大雨ごとに床下浸水が発生する。残りの改良工事を早急に行い、流末の分散化と側溝の見直しをすべきである。

いこの路線、側溝の排水整備と併せて改良工事を早急にすべきであるが、交付金事業などの継続は。

町長 この路線は、指江地区から川内を結ぶ重要路線である。

平成26年、川内地区から道路改良を進めている。残りの指江地区については、幅員が狭く、交通に支障を来していることを十分認識している。

道路改良の着手については、他の事業の進捗状況を見て進めていく。



入り口が狭くなっている指江中央線

町長 現在、幅員が狭い状況。事業実施については、他の進捗状況を見て進めていく。流末処理の分散については、道路改良計画の中で検討していく。

中央公民館跡地に公園を



更地となっている中央公民館跡地（指江）

古田 平成27年度に指江集落から町へ、中央公民館跡地に公園整備を求める要望が提出された。

園を整備する考えは。

町長 地域ごとの遊具については、自治公民館チャレンジ提案事業や県のソフト事業を活用して整備するなどの対応が必要。

地域としても、太陽光発電の活性化事業などを活用してほしい。

当時は、サンセットの丘跡地に遊具を用いた公園整備を計画していたが、サンセット跡地は現在も未整備であるため、要望が強い。中央公民館跡地に子どもたちを遊ばせる公

小田 勝志議員



サツマイモ基腐病の対策は

答 できる対策は全部やる

鷹巣浦底線の改修を

小田 町道鷹巣浦底線は、開設以降、部分的に補修工事がなされているが、ゲリラ豪雨などの影響により、排水施設の不具合やアスファルト舗装の傷みなどが生じ、交通に支障を来している。
延長約2キロの現在の管理状況は。

町長 管理状況としては、利用者の情報を基に道路パトロールを



アスファルト舗装が傷んだ路面

町長 道路の利用状況や緊急性など、現在、事業を行なっている箇所などの進捗状況を考慮しながら検討する。

小田 町長相談を通して改修工事をお願いしている。今後の予定は、
施している。
異常気象時には建設業協会に巡視をお願いし、必要に応じて側溝などの敷設替え、崩土の撤去などを行なっている。

サツマイモ基腐病の対策を

小田 2018年11月に沖縄県で、12月には鹿児島県でも発生が確認され、急速に全国各地で感染が広がっているサツマイモの立ち枯れを引き起こす「サツマイモ基腐病」。

この病気はどのような病気で、その原因は。また、現時点での町内の発生状況は。

町長 カビ（糸状菌）が原因の病気で、感染した種芋や苗をほ場に



サツマイモ基腐病に感染し葉や茎が黒く変色したほ場

植えることで伝染し、その株で作られた菌の胞子が大雨や台風により拡散・まん延する。県内では、75%にあたる7700畝が感染し、町では生産面積167畝のうち116畝、約70%が感染している。

小田 町は、今後どのような対策を講じていく予定か。

町長 現在は、特效薬

がない状況で、国や県の研究施設、機構などでの早期開発が望まれる。

町では、国や県に先立ち、第一弾の対策として苗の消毒剤を計画している。

国や県の補助事業と重複しないよう、作付農家や焼酎メーカーも含め、第一次産業振興のため、とれる対策は全部やる覚悟である。



感染したサツマイモ

だんだん市場前の渋滞回避を

答 バイパスルートで検討したい

教育現場の現状は

浦 コロナ禍による教育施策は。

教育長 3密回避や学校行事の規模縮小などの感染症対策を取り、平常の教育活動ができるよう各学校に指導してきた。

浦 GIGAスクールの成果と、デジタル教科書の充実は。

教育長 1人1台タブ

レットが完備・運用され、子どもの学習に対する興味や関心、意欲が高まっている。デジタル教科書は、各学校に1教科ずつ試験的に導入し、効果・検証している。

浦 部活動において、野球など4中学校との連合チームに対しての補助が足りない。増額できないか。

また、図書貸出カードの電子化は。

教育長 補助は、学校ごとの補助となっている。カードの電子化は財政面などにより厳しい。

事業の進捗状況と道路改良工事は

浦 行人岳トイレ建設とサンセットの丘イルミネーション設置に期待することは。



町内初のイルミネーション事業
「Flowers of HIKARI」(指江地区)

町長 行人岳は、県が推進している「稼げる観光地づくり」構想実現に向け模索していく。イルミネーションは、長島の新しいシンボリック観光地としている。

浦 県道平尾川床線改良工事において、川床地区にある交差点の大雨時の排水対策は万全か。

町長 対策は重要だと認識している。

浦 大島加世堂線の改良工事の起点をだんだ

ん市場前の信号機の交差点に変更し、海岸線を回るルートとして川内原発事故時の避難道路・渋滞回避道路としての位置付けは。

町長 バイパス的ルートとして検討したい。



渋滞緩和などのため路線計画を提案(赤の破線)

診療所の利活用は

浦 旧鷹巣診療所の2階を鷹巣児童クラブとして活用できないか。また、長島調剤薬局の待ち時間が長いが、町

としての改善策は。

町長 旧診療所1階の図書館利用者への影響を考慮すると適していないと思われる。薬局の責任者に、円滑な運営をお願いする。

有害鳥獣対策は

浦 イノシシ被害対策のワイヤーメッシュ柵設置に、人命を守る目的としての補助はできないか。

町長 農地以外への補助はできない。

包括業務委託の妥当性は

浦 包括業務委託の運用は本場に妥当か。

町長 指摘された内容が妥当であるか検討する。

浦
弘成議員

委員会の詳細にチェック

総務民生常任委員会

委員長 前田 穂

過疎地域産業開発促進 条例の一部改正

者支援金30万円が減額
見込である。

▼企画財政課

Q. 過疎地域産業開発
促進条例で減税となる
対象施設は。設備など
も対象となるか。

A. 町内の、振興すべ
き業種と定められた法
人事業者または旅館業
が対象。設備投資が5
00万円を超えれば対
象となる。

町有財産の無償貸付
(旧汐見小学校)

▼企画財政課

Q. 日本語学校の認可
を受けるため20年の無
償貸付とのことだが、
5年ごとの更新契約は
考えられないか。
契約相手方の建物改
修費用見込額は。

国民健康保険税条例の 一部改正

▼税務課

Q. 未就学児の均等割
を減額した場合の見込
額は。

A. 9月1日現在で国
保に加入している未就
学児は107人。医療
費70万円と、後期高齢



汐見小での事業内容を確認する委員

A. 長期契約が、日本
語学校としての認可条
件となっている。
設備投資はベッド購
入費やシャワー室改修
のほか、許認可申請手
数料や広告宣伝費を合
わせて約210万円の
開業資金計画である。

Q. 土地は有償貸付と
のことだが、グラウン

ドや体育館の使用と賃
付料は。

A. 地域貢献の観点か
ら住民が自由に使用で
きる。管理上必要なこ
とは今後検討する。賃
付料は、固定資産税額
で算定し年間25万円程
度となる見込み。

一般会計補正予算

▼総務課

Q. 日本消防協会から
寄贈される車両の種類
と配備先は。

A. 多目的スポーツ車
(SUV)で、町消防
団へ寄贈する。

▼企画財政課

Q. 乗合タクシーの利
用人数と回数は。

A. 10月末現在で38人、
222回の利用。支出
額は33万6千円。

Q. 獅子島地区フェ
リー運賃補助を増額す
る理由は。

A. 地方創生臨時交付
金を充当し、補助率を
2割から4割に拡大し
たことで、利用者が増
えたと考えられる。

▼町民保健課

Q. 予防接種事業費の
うち、一般財源は、ど
の費用になるのか。

A. コロナ予防接種の

定例会で提出された議案14件と陳情2件を二
つの常任委員会で審査しました。各委員会の主
な審議内容を紹介します。

経費は全額国庫補助だ
が、各種健康診査費は
一部補助で、残りは一
般財源となる。

国民健康保険診療施設
特別会計補正予算・へ
き地診療施設特別会計
補正予算

▼診療所

Q. 3回目のワクチン
接種の日程は。

Q. 会計年度任用職員
報酬で、診療施設特別
会計は減額し、へき地
診療施設特別会計を増
額している理由は。

A. 令和4年2月頃ま
でに、4280人分の
ワクチンが配分される
見込み。医師と協議し、
医療従事者や高齢者な
どから順に接種を考
えている。

A. 診療施設は、予定
していた雇用人数が減
員となったため減額。
へき地は事務員の報酬
で、当番医や休日勤務
の増加による増額補正
である。

▼福祉事務所

Q. 障害児入所等給付
事業で、通所児童の人
数は。

Q. 会計年度任用職員
の報酬額の基準は。

A. 12月1日現在71人。
前年度比15人増で、増
加傾向にある。

A. 制度前の嘱託職員
としての雇用期間や賃
金を基準に、経験年数
などを考慮している。

建設経済文教常任委員会 委員長 小田 勝志

町道路線の認定

▼建設課

Q. いわゆる獅子島一周林道は毎年、特定離島心るさとおこし推進事業で道路改良や、法面保護を行なっている。まだ3分の1程度残っているが、今後の事業継続は。

A. 地域から要望があった地区を今回の事業で整備する。

一般会計補正予算

▼教育総務課

Q. 公立学校用にモバイルルータを購入する目的と対象世帯は。

A. 今回は3月に作付けする農家の種芋の補助で、追加の補助は令和4年度に計上する予定である。

道路管理作業員や草払いはどうなるか。

A. 災害などで登校できないなどの緊急時に、自宅でタブレットを活用するため、準要保護98世帯が対象となる。

▼耕地林務課

Q. 森林意向調査の内容は。

A. 同事業は令和4年度から町道として実施できないか調整している。令和5年度以降は道路改良事業などの補助事業でできないか検討している。

作業員は現状維持で、草払いなども集落にお願いしたい。

A. 山門野、川床地区の民有林を踏査し、植栽状況を調査する。放置された山林の所有者の意向を確認し、認定林業事業体に整備を依頼するなど、町外の所有者と事業体をつなぐ事業である。

Q. サツマイモ基腐病は「持ち込まない・増やさない・残さない」の対策が必要で、農家には10㍗当たり約6万円の経費負担が見込まれる。今回のベンレート水和剤購入に対する補助だけで十分か。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。

Q. 対象農地周辺の樹園地整備の必要は。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。

Q. 対象農地周辺の樹園地整備の必要は。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。

Q. サツマイモ基腐病は「持ち込まない・増やさない・残さない」の対策が必要で、農家には10㍗当たり約6万円の経費負担が見込まれる。今回のベンレート水和剤購入に対する補助だけで十分か。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。

Q. サツマイモ基腐病は「持ち込まない・増やさない・残さない」の対策が必要で、農家には10㍗当たり約6万円の経費負担が見込まれる。今回のベンレート水和剤購入に対する補助だけで十分か。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。

Q. サツマイモ基腐病は「持ち込まない・増やさない・残さない」の対策が必要で、農家には10㍗当たり約6万円の経費負担が見込まれる。今回のベンレート水和剤購入に対する補助だけで十分か。

A. 一般的に漁船などの使用であれば30年程度。当該箇所は、使用頻度の高いフェリー発着所で、着岸時の衝撃や塩害による腐食があり、今回は7年での交換となる。



説明を受ける委員（蔵之元漁港）

A. これまで滅菌処理のみだった伊唐地区の浄水方法に、ろ過器を追加したところ水質改善が図られた。

この浄水方法の変更と、現在の応急的な施設設備の変更を併せて申請することから、事業計画や図面のほか、専門的な検討資料が必要となるため。

陳情（2件）

①商工会に対する令和4年度補助金等に関する要望

②特産品の販路開拓支援事業に関する令和3年度補助金（補正予算）・令和4年度補助金の要望

コロナ禍における町内の小・中規模事業者の現状をみると、今後の町の活性化に影響を与えかねないことから採択すべきものと決定した。

現在整備中の城川内ふれあいパークにおいては、入口付近の段差解消と、景観整備のための雑草、雑木の伐採を早急にすべき。

◎付帯意見

〔総務民生常任委員会〕

○町有財産の無償貸付について、施設利用に関して地域住民との共生・協調が図れる施設として活用し、トラブルなどが発生しないよう契約すべき。

○スマイルプラン事業は、まちづくり基金を財源としていることから、今後は緊急性、必要性を十分精査し、事業目的に沿う予算執行に努めること。

〔建設経済文教常任委員会〕

○獅子島地区の町道路線認定に関して、町道昇格後も現在の維持管理の徹底など十分な配慮を行なうこと。

現在整備中の城川内ふれあいパークにおいては、入口付近の段差解消と、景観整備のための雑草、雑木の伐採を早急にすべき。

議会のうごき

10月

12月

29日	議会運営委員会（第4回定例会のため）
22日	例月出納検査 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
14～15日	進大会 南九州西回り自動車道建設促進期成会建設促進大会 （東京都）
5～12日	定期監査 南九州西回り自動車道建設促進期成会建設促進大会
27日	市町村総合事務組合令和2年度決算審査および令和3年度財務監査 （鹿児島市）
25日	阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
22日	例月出納検査 （鹿児島市）
22日	北薩空港幹線道路整備促進期成会（県要望） （鹿児島市）
21日	議会広報研修会 （鹿児島市）
19日	令和3年北薩広域行政事務組合議会第3回定例会 （出水市）
15日	出水地域開発促進協議会（県知事・県議会議長要望） （出水市）
13日	促進協議会設立総会 （出水市）
8日	出水地域木材利用推進協議会要望 （役場）
4日	第2回広報特別委員会（No.65）
1日	第1回広報特別委員会（No.65）

3～15日	第4回定例会
3日	第7回全員協議会
15日	第8回全員協議会
21日	例月出納検査
23日	阿久根地区消防組合議会定例会（阿久根市）
27日	阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市） 北薩広域行政事務組合議会第4回定例会（出水市）
4日	仕事始め式・成人式（役場・町文化ホール）
5日	出水地域議会事務局等あいさつ（出水市・阿久根市）
6日	鹿児島県離島振興協議会議長会監査（鹿児島市）
9日	消防出初式 （鷹巣）
19日	阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
24～25日	2022年度新春賀詞交換会（阿久根市） 北薩広域行政事務組合議会第4回定例会（出水市）
21日	例月出納検査
22日	長島の子表彰式 （文化ホール）
24～25日	学校定期監査・備品監査
26日	議会運営委員会（第1回臨時会のため）



2年ぶりに開催された消防出初式

傍聴の際は感染対策を

長島町議会へ傍聴にお越しの際は、マスク着用、手指消毒など感染防止対策にご協力ください。

本会議は、町ホームページやスマートフォン、役場ロビーのテレビでもご覧いただけます。

次の定例会は3月に開会されます。



た。

早春バレイショの収穫も落着き、春バレイショへとなっていく時期でもあります。

コロナもオミクロンと言われる変異株で油断できない日々となりますが、感染防止に努めながら頑張っていきたいと思います。

今後の議会活動にご理解、ご指導よろしく願います。

（二階堂 猛）

【発行責任者】

議長 林 義明

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 児玉 誠

副委員長 二階堂 猛

委員 池田 安彦

委員 古田 一博

委員 福永 伸親

